



令和5年2月15日

京都市総合企画局

担当：総合政策室

SDGs・市民協働推進担当

電話：075-222-3379

テーマ：真の持続可能、“超SDGs”って何だ！？

～レジリエンス、グローカリゼーション、パートナーシップの視点からひもとくSDGs～

令和4年度SDGs・レジリエンスフォーラムの開催について

この度、京都市では、国際交流やスポーツ、NPO、企業連携と様々なフィールドで活躍される多彩な方々を招き、「真の持続可能性、“超SDGs”って何だ！？」と題し、2030年の達成を目指す「SDGs」について、「レジリエンス」「グローカリゼーション」「パートナーシップ」の3つのキーワードから掘り下げ、2030年より先の未来＝超SDGsを考えるフォーラムを下記のとおり開催しますのでお知らせします。

記

1 日 時 令和5年3月19日（日）午後2時～4時

2 開催方法 オンライン（Zoom ウェビナー）

3 ゲスト

- ・小林 祐梨子（こばやし ゆりこ）氏 一般社団法人日本パラ陸上競技連盟 理事
- ・河村 翔（かわむら しょう）氏 京都超SDGs コンソーシアム事務局次長
- ・藤田 裕之（ふじた ひろゆき）氏 レジリエント・シティ京都市統括監

ゲストプロフィール



小林 祐梨子

元陸上競技選手（2008年北京五輪出場）、
一般社団法人日本パラ陸上競技連盟 理事、
京滋SDGsプロジェクト総司会



河村 翔

フリーランス、
ポートフォリオ・キャリア実践家、
京都超SDGs コンソーシアム事務局次長



藤田 裕之

レジリエント・シティ京都市統括監、
京都市国際交流会館館長、
元京都市副市長

- 4 内容・背景 今や企業や自治体、大学、市民等で様々な取組が進められている「SDGs」。持続可能な社会の実現には、SDGs の目標年次である 2030 年の先を見据えた長期的な視野が必要です。そこで、SDGs と密接に関係するキーワード「レジリエンス」「グローカリゼーション」「パートナーシップ」の視点からパネルディスカッションを行います。
- このフォーラムは、信金中央金庫が創立 70 周年を記念して実施した企業版ふるさと納税の仕組み等を活用した地域創生推進スキーム「SCB ふるさと応援団」の取組の一環として、京都中央信用金庫の協力のもと、「“みんなごと” の SDGs, レジリエント・シティ推進事業」として実施するものです。
- 5 定 員 約 200 名程度
- 6 参 加 費 無料
- 7 申込方法 (1) 申込期間
令和 5 年 3 月 17 日（金）まで
- (2) 申込フォーム
以下の URL 又は二次元コードから、お申込みください。
https://sc.city.kyoto.lg.jp/multiform/multiform.php?form_id=6573
- 
- 8 問合せ先 京都市 総合企画局 総合政策室 SDGs・レジリエントシティ推進担当
電話：075-222-3379 Fax：075-222-2902
メールアドレス：sdgs@city.kyoto.lg.jp
- 9 主催・後援・協力
主催：京都市
後援：京都中央信用金庫
協力：京都・滋賀 SDGs プロジェクト実行委員会、京都超 SDGs コンソーシアム

<参考>チラシ（別添）